



SSH中高合同ゼミ ～中3・高1環境生徒が実験講座～

11月5日(金)4・5限、中学3年生・高校環境科学科1年生が参加して「SSH中高合同ゼミ」を開催しました。和歌山大学システム工学部、近畿大学生物理工学部、県立自然博物館から6名の先生方に来ていただき、157名の生徒を5つのテーマによるグループに分けて実験講座を行いました。

ロボットの仕組み、暗号の解読、植物との共生や視覚の不思議と興味深いテーマばかりで、右の写真では「PCR法」を利用した実験を行っています。



人権教育研究授業 ～SNSマナー講座～

11月10日(水)1限LHRを使って、担任の高田先生が1年F組で人権教育の授業実践として「SNSマナー講座」を行いました。今回のテーマは「SNS」で、投稿の具体例を示しながら、何が問題なのかをグループで話し合いました。生徒たちは何気ない写真などの投稿が引き起こす事態の恐ろしさに気づくとともに、日常生活の中には様々な人権侵害があるということ意識していました。

大学ゼミナール ～2年・大学の講義を体験～

11月10日(水)午後、2年生を対象に「向陽・大学ゼミナール」を開催しました。大学の先生の特別講義を受講し、生徒の今後の進路選択につなげることを目的としています。今回はオンライン授業で、8大学に協力いただきました。

【参加大学】和歌山大学(教育学)、鳥取大学(農学)、広島大学(薬学)、信州大学(医学)、京都産業大学(経済学)、大阪公立大学(生活科学)、神戸市外国語大学(外国語学)、高知大学(理工学) ※生徒は希望の2講座を受講



薬物乱用防止教室 ～3年・薬物乱用の怖さを学ぶ～

11月10日(水)5限、3年生を対象に体育館で「薬物乱用防止教室」を開催しました。講師は、和歌山東警察署・生活安全課の山本亮さん、長谷川保千代さんと、まず山本さんから薬物乱用の現状や恐ろしさについてお話がありました。その後、DVDを2本視聴し、その1本は大学生が知らないうちに薬物を摂取させられ、次第に依存状態になるというストーリーのドラマで、生徒たちは真剣な表情で見っていました。

防災学習 ～2年・いのちの守り方、ライフラインが途絶えたら～

11月12日(金)午後、2年生が「防災学習」を行いました。まず導入として、教室で岩手県の高校生・佐々木瑠璃さんが大震災で家族を失った経験を書いた作文を読み、その後に体育館へ移動しました。

体育館では各クラスでグループごとに集合し、講師の家庭科・瀧口先生から「自分の命を守る」ことについてお話がありました。その後、ミニ避難訓練ゲームとしてクラスごとに与えられたテーマ別の課題についてグループで解決策を話し合い、クラスの代表が「コロナ対策」「トイレ」や「ペットの扱い」などの問題について、それぞれが考えた対策を発表しました。

今回の学習は、3月に実施する「防災スクール・避難所運営実践的訓練」につなげています。



左のQRコードをスマートフォンで読み取ると、本校のホームページが閲覧できます。